

現地見学会 見学予定箇所

8月9日の現地見学予定箇所の主な箇所です。見学順等は、当日の状況により変わります。

①来馬湖湛水表示

8月8日の崩壊により姫川本川がせき止められ、浦川合流点より2キロほど上流のこの地域まで姫川の水が湛水して長瀬湖と呼ばれる土石流堰止湖ができた。当時の写真と比較ができる。



②旧県道(馬車道)

現在の国道の基礎となる道が明治19年に大町市から新潟県境まで開通し、動脈として物資や人の往来で賑わっていたが、稗田山の崩壊により埋まってしまい、対岸に移された。現在でも岩盤を削って作った一部が残っている。



③金谷橋

浦川の支川金山沢に架かる吊り橋。橋の中央からは稗田山崩れの状況が間近で見ることが出来る。



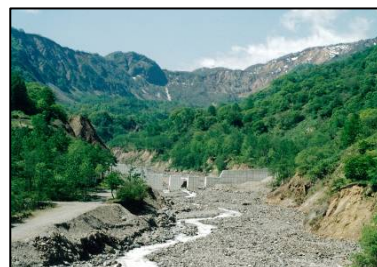
④幸田文文学碑

稗田山崩壊で亡くなった方の慰霊と災害を後世に語り継ぐ指標になってほしいとの思いを込めて、この地を見聞して『崩れ』という作品を残した作家・幸田文の文学碑を建立した。



⑤浦川橋

浦川中流に架かる橋。浦川橋からは、稗田山崩壊の全景が一望できる



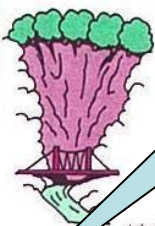
稗田山崩壊100年シンポジウム 現地見学会箇所(案)

明治44年8月8日、稗田山が大崩落し、大量の土砂が姫川まで押し寄せた。日本三大崩落の一つ。

ひえだやま

稗田山崩落跡

▲稗田山



③金谷橋

稗田山崩壊状況など間近で見ることができる。

かなやばし
金谷橋

⑤浦川橋

稗田山崩壊の全景が一望できる

北野

④幸田文文学碑

歲月茫茫碑(稗田山崩壊による受難者の鎮魂を願う碑)

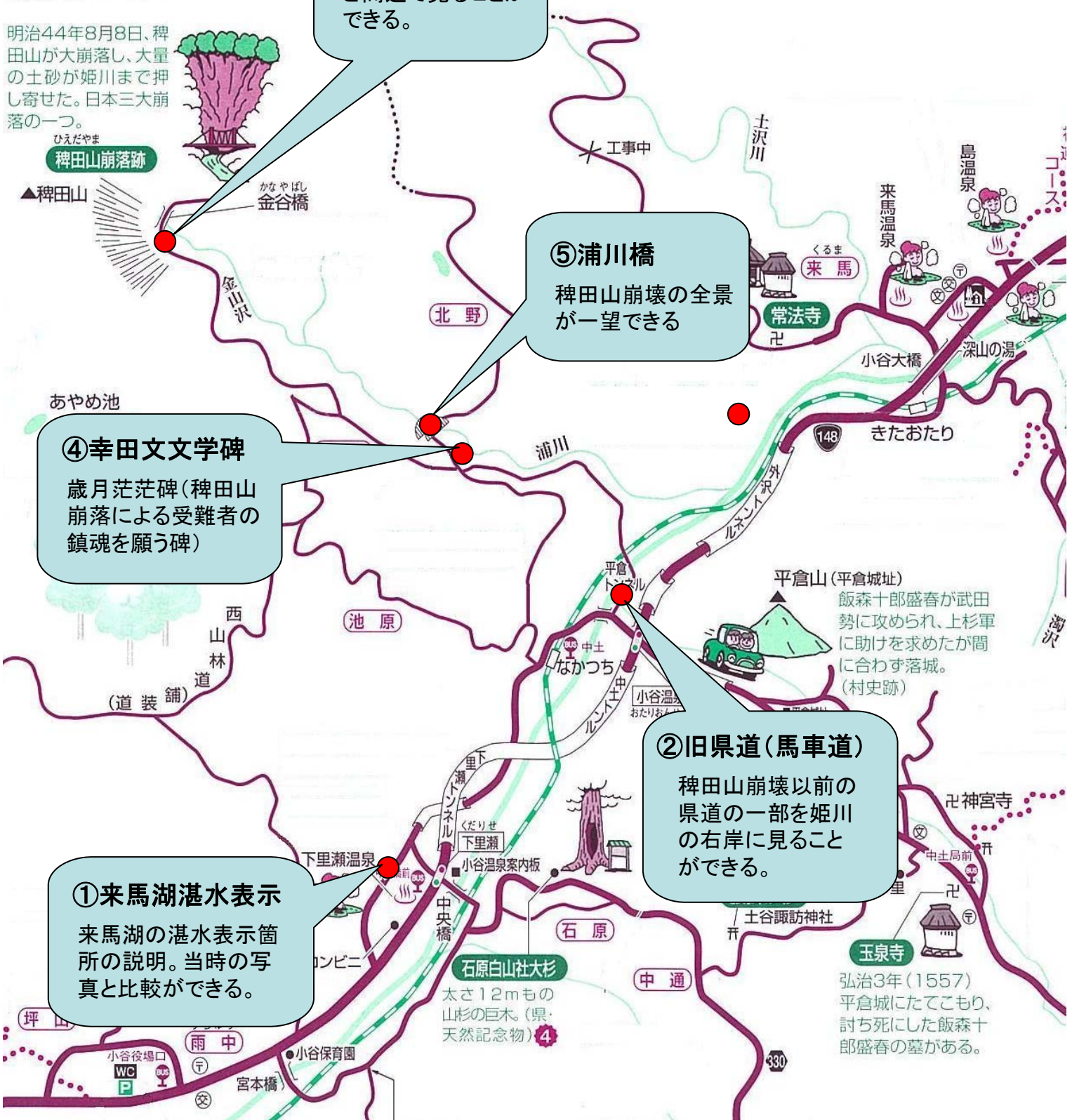
あやめ池

②旧県道(馬車道)

稗田山崩壊以前の県道の一部を姫川の右岸に見ることができる。

①来馬湖湛水表示

来馬湖の湛水表示箇所の説明。当時の写真と比較ができる。



✖ 工事中

土沢川

島温泉

来馬温泉

くるま
来馬

常法寺
社

小谷大橋

深山の湯

きたおたり

平倉山(平倉城址)

飯森十郎盛春が武田勢に攻められ、上杉軍に助けを求めたが間に合わず落城。(村史跡)

平倉

中土

なかつち

小谷温泉

おたりおたり

神宮寺

中土局前

里

玉泉寺

弘治3年(1557)平倉城にたてこもり、討ち死にした飯森十郎盛春の墓がある。

石原白山社大杉

太さ12mもの山杉の巨木。(県天然記念物)

石原

土谷諏訪神社

中通

330

雨中

小谷後場口

WC

P

小谷保育園

宮本橋

坪山

西山林道

(道装舗)

池原

下里瀬

くだりせ

下里瀬

小谷温泉案内板

中央橋

下里瀬温泉

コンビニ

前

バス

バス

バス

バス

バス

バス

バス

バス

バス

バス

バス